

定期予防接種のスケジュールについて 【金ケ崎町が実施する定期予防接種】



○ロタウイルス感染症（個別接種） ※通知時期：出生届受理後

対象の病気：急性胃腸炎（ロタウイルス胃腸炎）

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後6週から24週0日まで (標準的には2か月から)	2回	1価（ロタリックス） 27日以上の間隔をあけて2回接種する。
生後6週から32週0日まで (標準的には2か月から)	3回	5価（ロタテック） 27日以上の間隔をあけた3回接種する。

※1回目（初回）の接種は、生後2か月から生後14週6日までに行います。月齢が進むと、腸重積症にかかりやすくなることから、安全性の観点から、出生15週以降の初回接種はお勧めしません。

※過去に腸重積症を起こしたことがある場合、未治療の先天性消化管障害（メッケル憩室など）がある場合、重症複合型免疫不全症（SCID）のあるお子さんは対象外。

○Hib 感染症（個別接種） ※通知時期：出生届受理後

対象の病気：髄膜炎、敗血症、菌血症等の感染症

接種する時期	接種回数	接種間隔
接種開始年齢 生後2か月から7か月未満	初回3回 追加1回	初回は、27日以上ずつあける。追加は、初回全て終了後7か月以上あけて接種する。 ※ただし、1歳までに初回3回まで終了しなかった場合は、1歳以降に追加接種を行う。その際は、初回接種の最後に受けた日から27日以上あけて1回接種する。
接種開始年齢 生後7か月から1歳未満	初回2回 追加1回	初回は、27日以上あける。追加は、初回全ての接種終了後7か月以上あけて接種する。 ※ただし、1歳までに初回2回まで終了しなかった場合は、1歳以降に追加接種を行う。その際は、初回接種の最後に受けた日から27日以上あけて1回接種する。
接種開始年齢 1歳から5歳未満	1回	

○小児の肺炎球菌感染症（個別接種） ※通知時期：出生届受理後

対象の病気：髄膜炎、敗血症、菌血症等の感染症

接種する時期	接種回数	接種間隔
接種開始年齢 生後2か月から7か月未満	初回3回 追加1回	初回は、2歳までに27日以上ずつあけて接種する。 ただし、2回目の接種が1歳を超えた場合は、3回目の接種行わない。 追加は、初回全て終了後60日以上あけて1歳すぎに接種する。
接種開始年齢 生後7か月から1歳未満	初回2回 追加1回	初回は、2歳までに27日以上あけて接種する。追加は、初回全ての接種終了後60日以上あけて接種する。
接種開始年齢 1歳から2歳未満	2回	60日以上の間隔をあけて接種する。
接種開始年齢 2歳から5歳未満	1回	

○B型肝炎（個別接種） ※通知時期：出生届受理後

対象の病気：B型肝炎

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後2か月から1歳未満	初回2回 追加1回	初回は、27日以上あけて2回接種する。3回目は、1回目から139日（20週）あけて接種する。

※出生後、母子感染予防としてB型肝炎予防ワクチンを接種したお子さんは対象外。

○四種混合ワクチン（個別接種） ※通知時期：出生届受理後

対象の病気：ジフテリア・百日せき・破傷風・急性灰白髄炎（小児まひ）

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後2か月から7歳6か月未満	1期初回 3回 1期追加 1回	1期初回は、20日以上（標準的には20日から56日まで）の間隔をあけて3回接種する。（※標準的には1歳までに3回接種する。） 1期追加は、1期初回（3回）終了後6か月以上（標準的には1年から1年6か月）の間隔をおいて接種する。

○不活化ポリオ（個別接種） ※対象者には通知済

対象の病気：急性灰白髄炎（小児まひ）

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後2か月から7歳6か月未満	1 期初回 3 回 1 期追加 1 回	1 期初回は、20 日以上（標準的には 20 日から 56 日まで）の間隔をあけて 3 回接種する。（※標準的には 1 歳までに 3 回接種する。） 1 期追加は、1 期初回（3 回）終了後 6 か月以上（標準的には 1 年から 1 年 6 か月）の間隔をおいて接種する。

○BCG（個別接種） ※通知時期：乳児健診（集団健診）の案内に同封

対象の病気：結核

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後 1 歳未満（標準的には 5 か月から 8 か月）	1 回	—

○麻しん風しん（MR）（個別接種）

※通知時期：1 期は 1 歳になる月の前の月に郵送

2 期は保育園・幼稚園年長相当になる年の 4 月に郵送

対象の病気：麻しん（はしか）、風しん

接種する時期	接種回数	接種間隔
【1 期】 1 歳から 2 歳未満	1 回	—
【2 期】 5 歳以上 7 歳未満 （小学校就学前の 1 年間）	1 回	—

○水痘（水ぼうそう）（個別接種） ※通知時期：1 歳になる月の前の月に郵送

対象の病気：水痘（水ぼうそう）

接種する時期	接種回数	接種間隔
1 歳から 3 歳未満 （標準的には、1 回目は 1 歳から 1 歳 3 か月まで に接種）	2 回	1 回目終了後 3 か月以上（標準的には 6 か月から 1 年）あける

※水痘（水ぼうそう）にかかったことがあるお子さんは対象外。

○日本脳炎 1 期（個別接種） ※通知時期：3 歳になった月の翌月に郵送

対象の病気：日本脳炎

接種する時期	接種回数	接種間隔
生後 6 か月から 7 歳 6 か月 (標準的には 3 歳から 4 歳 まで)	1 期初回 2 回	1 期初回は、6 日以上（標準的には 6 日から 28 日） あけて接種する。
生後 6 か月から 7 歳 6 か月 (標準的には 4 歳から 5 歳 まで)	1 期追加 1 回	1 期追加は、1 期初回終了後 6 か月以上（標準的に はおおむね 1 年）あけて接種する。

○日本脳炎 2 期（個別接種） ※通知時期：9 歳になった月の翌月に郵送

対象の病気：日本脳炎

接種する時期	接種回数	接種間隔
9 歳から 13 歳未満	1 回	—

※特例対象者は、平成 19 年 4 月 1 日以前生まれ～20 歳未満の方。（通知時期は、年齢毎に異なります。）

○二種混合（個別接種） ※通知時期：11 歳になった月の翌月に郵送

対象の病気：ジフテリア・破傷風

接種する時期	接種回数	接種間隔
11 歳以上 13 歳未満	1 回	—

○子宮頸がん予防ワクチン（個別接種） ※通知時期：各年度 5 月に郵送

対象の病気：子宮頸がん

接種する時期	接種回数	接種間隔
12 歳になる年度の初日から 16 歳になる年度末日まで (標準的な接種時期は 13 歳 となる年度の初日から年度末 まで)	3 回	2 価（サーバリックス） 1 か月の間隔をおいて 2 回接種後、1 回目の接種か ら 6 か月の間隔をおいて 1 回接種する。
	3 回	4 価（ガーダシル） 2 か月の間隔をおいて 2 回接種後、1 回目の接種か ら 6 か月の間隔をおいて 1 回接種する。
	2 回	9 価（シルガード）※15 歳未満で初回接種する場合 6 か月の間隔をおいて 2 回接種する。
	3 回	9 価（シルガード） 2 か月の間隔をおいて 2 回接種後、1 回目の接種か ら 6 か月の間隔をおいて 1 回接種する。